

機械器具 74 医薬品注入器

一般的名称 手動式圧注入調節装置 13100001

# Fortuna 加圧バッグ

【警告】

使用する前に、輸液バッグ内の空気を必ず取り除いてから使用すること。〔空気塞栓症の発生のおそれがある。〕

【禁忌・禁止】

＜併用医療機器＞

送気球以外の方法（電動ポンプ等）で加圧しないこと。急激な加圧により袋が破裂する危険性がある。

【形状・構造及び原理等】

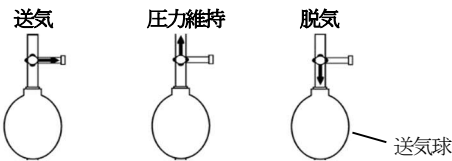
1. 形状

本品は、500mL 及び1000mL ソフトバック加圧用の2種類がある。

＜各部の名称＞



＜三方活栓の方向＞



2. 原材料

|          |                 |
|----------|-----------------|
| バッグ本体    | TPU、ナイロン        |
| 送気球、チューブ | ポリ塩化ビニル         |
| 圧力ゲージ    | ABS 樹脂          |
| 三方活栓     | ポリカーボネート、ポリエチレン |

【使用目的又は効果】

輸液バッグ等を本加圧バッグにセットして、送気球による送気によりエアバッグを一定圧に加圧し、輸液等の滴下を調整する機器である。

【使用方法等】

＜使用方法＞

- 輸液用ソフトバッグ内の空気を排除する。
- 輸液用ソフトバッグを背面のネット部にセットする。
- 三方活栓を「送気」の位置に合わせ、送気球で空気を送りバッグを加圧する。
- 圧力ゲージの緑色のゾーン（40kPa）まで加圧し、その後三方活栓を「圧力維持」の方向に回し、圧力を維持する。
- 輸液等の滴下が終了したら、三方活栓を「脱気」の位置に回し、バッグ内の空気を抜く。

＜使用方法等に関する使用上の注意＞

- 40kPa（ゲージの緑色部）を超えての加圧は行わないこと。
- 40kPa（ゲージの緑色部）の圧力で輸液等を押し出せない場合は、本品の使用を中止すること。（過剰な加圧により機能低下及び破損の恐れがある。）
- 輸液等の減少に伴い、圧力が下がるため、必要に応じ加圧を行うこと。

【使用上の注意】

- アルコールを含む消毒剤を使用する場合は、三方活栓のひび割れに注意すること。（薬液により三方活栓にひび割れが生じ空気漏れ等のおそれがある。）
- 三方活栓にひび割れが確認された場合は、直ちに新しい製品と交換すること。

【保管方法及び有効期間等】

＜保管方法＞

水漏れに注意し、高温、多湿、直射日光のあたる場所を避けて保管すること。

＜使用期限＞

本品は取扱い方法により製品の劣化具合が異なる。製品の劣化状態等を見極めて、劣化、破損等が見られた時は交換すること。

【保守・点検に係る事項】

- 本品は使用前に破損、汚損を確認すること。
- アルコールによる拭拭により印刷部が消えたり、またバッグの破損につながるがあるので注意すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

〔製造販売業者〕

Medivance 株式会社  
大阪市中央区南船場3-1-7  
TEL 06-6121-6968